



# 枚方ラグビースクール紹介

## OB会の皆さんこんにちは！

コマツ大阪工場のグラウンドで、毎週日曜日に活動しています。

「枚方ラグビースクール」について紹介させていただきます。

- ・名 称 枚方ラグビースクール（以下「スクール」）
- ・発 足 1976年4月（48年目）
- ・活動日 毎週日曜日 9:00～11:00
- ・場 所 コマツ大阪工場 グラウンド
- ・対 象 幼児(年中)～小学校6年生《現在》約150名
- ・コ-チ陣 登録数 約100名…コ-チの多さは“日本一”



スクールの設立にあたっては、「ラグビーを通じて地域に何かを還元したい」との思いから活動がスタートし、コマツラグビー部と枚方市内のラグビーチーム(枚方市役所、枚方クラブ他)とで話し合って設立となりました。

設立にあたっては、コマツラグビー部の東信男さん、小西弘純さん、永広勇一さん、野間秀蔵さんが発起人となりました。その後も活動に共感されたコマツラグビー部関係者の松浦昇さん、黒田勝さん、西村浩史さん、黒田恵之さん、小園正和さん、鳥飼久満さん、淵田誠一さん、大本美智雄さんにおいてはコーチとしての参加だけではなく、ご子息も入団して頂くと共に、スクールの子供たちへの育成サポートを積極的に取り組んでいただきました。以降、コマツ関係者がコーチ、スクール生の保護者として入団も相次ぎ今日に至っています。

なお近年は、OB会のお孫さんも参加しています。岩本淳吾さん、中林伸一さん、鳥飼久満さんのお孫さんも入団、三世代でのスクールへの参加・活躍されています。

お名前漏れの方はご容赦ください。



スクールのスローガンは、「つくろう健康な身体と心を」「安全はすべてに優先する」です。

ラグビーを通じて、強い身体をもって仲間を信頼し一丸となり目標達成に向かって行動できる子供たちをサポート・育成したいと考えています。

ラグビー憲章である「品位」「情熱」「結束」「規律」「尊重」の5つの言葉は、選手・指導者・トレーナー・メディカル・レフリー・スタッフ・関係者およびファンなどラグビーにかかわるすべての人々に共有してほしい考え方であり価値観です。2019年World cup日本開催時有名になったラグビー日本代表の「One Team」はその考え方を表現した「スローガン」として有名になったことが記憶にあると思います。ラグーマンの精神を表す他の言葉に①「No-Side」⇒“試合が終われば敵も味方もなく、お互いの健闘を称え合い感謝しラグビーを楽しんだ仲間として友情を深める” ②「One for All, All for One」⇒“一人はみんなのために、みんなは一人のために”がある。

※フランスの作家アレクサンドル・デュマの小説「三銃士」の中でダルタニャンと三銃士の固い友情を表す言葉として登場したことが語源と言われています。

この価値観の基育ったスクール卒業生には、リーグワン(プロチーム)や大学、高校の強豪チームで活躍する子もいますし、京都大学や国公立、私立大学難関校で勉強を頑張って医師になった卒業生もいます。

諸先輩が築き、成長させて来られたスクールを、今後もさらに継続発展することが重要だと思っています。

OB会の皆さんも、お孫さんにラグビーを見せたいとお考えの方は、是非グラウンドにお越しください。

これからもカッコよくてかわいいいちびっころガーの応援をお願いします。